

機械科 アーク溶接特別教育講習を実施しました！

本校の機械科実習棟において、12月23日（土）から12月25日（月）までの3日間、**島根県溶接協会**から**杉原光弘**さんを講師に招き、機械科2年生10名、1年生3名が参加してアーク溶接特別教育講習が実施されました。



初日は真冬日の悪天候が予想されましたが、講師の**杉原さんの熱心な指導**のもと、密度の濃い講習が出来ました。この講習を受けることにより、**アーク溶接業務**を行うことが可能となります。講習の修了者には**修了証**が発行され、これは**生涯有効な資格**となります。はじめの二日間は座学で、最終日は実技がありました。



アーク溶接は**電気の放電現象**を利用して高温を生み出すことが出来るため、厚い鉄板等の溶接が簡単に出来ますが、その分、安全面に配慮が必要となります。**保護具の着用が義務付けられている**ため、直接溶接光を見ることはなく、マスクをしているため溶接棒から出るガス（溶接を安定させるためのもの）を吸い込むこともありません。

決められたことをきちんと実施することが、安全な作業と、技能の向上につながるということをしっかりとご指導頂きました。ありがとうございました。

